

2025 年 2 月 20 日

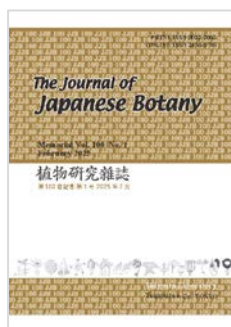
報道関係各位

学術誌「植物研究雑誌」がオープンアクセス誌へ移行

～植物分類学や生薬学関連など関連する各分野の研究の発展へ～

株式会社ツムラ（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：加藤照和、以下当社）は、当社発行の学術誌「植物研究雑誌（英文名：The Journal of Japanese Botany）」に掲載されているすべての記事を、2025 年 2 月 20 日（木）からオンラインによる無料公開といたしました。

(<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jjapbot/-char/ja>)



■「植物研究雑誌」について

植物研究雑誌（以下、本誌）は、日本の植物学を築いた一人である牧野富太郎博士によって、植物学の知識を広く一般に伝えるべく 1916 年に創刊されました。1926 年より当社が出版を続け、現在は植物研究雑誌編集委員会（代表委員：大橋広好）が編集し、植物分類学と生薬学分野の学術専門誌に発展しており、本分野における日本の代表的なジャーナルの一つとして国際的にも高く評価されております。2016 年からは、直近の記事を除く、過去の記事オンラインにて無料公開しております。

■オープンアクセス誌への移行について

本誌は 2025 年 2 月 20 日（木）発行の第 100 巻第 1 号より、オープンアクセス誌へ移行いたしました。これに伴い J-STAGE にて、すべての記事を閲覧制限なく、無料で公開しております。公開した記事の二次利用に関しては、本誌 WEB ページ (<https://www.jjbotany.com/>) にてご確認ください。また、第 101 巻（2026 年発行予定）以降は冊子体を発行せず、電子ジャーナルとして発行いたします。

本誌はオープンアクセス誌に移行することにより、植物分類学や生薬学等、関連する各分野の研究のより一層の発展に貢献することを目指してまいります。

以上

自然と健康を科学する

お問い合わせ先

株式会社ツムラ コーポレート・コミュニケーション室 広報グループ 担当：瀬戸、吉崎
〒107-8521 東京都港区赤坂 2-17-11 TEL.03-6361-7100 FAX.03-5574-6630